

1名分料金で
2人目無料

固体酸化物形電解セル (SOEC) の 原理・開発現状・将来展望

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2504113>

- ◆日時: 2025年04月15日(火) 13:00～16:00
 ◆【アーカイブ配信受講: 4/16(水)～4/23(水)】を希望される方は、
 ⇒こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2504113A> からお申し込み下さい。
 ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 省エネルギー研究部門 招聘研究員 博士(工学) 嘉藤 徹 氏 <<ご専門>>エネルギー工学

【講演の趣旨】

近年、地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギー由来の電力を水電解等により水素等に変換・利用し化石燃料消費の大幅低減を目指す研究開発が精力的に進められています。

そこで本セミナーでは最初に地球温暖化対策の観点から、水素に期待される役割、エネルギーサプライチェーン上の水電解等の位置づけ・特長を最初に概観します。次いで、現状の水素製造技術の中で最もエネルギー効率が高いとされる水蒸気電解について、その原理・特長、製作技術、性能評価技術などについて解説します。また、欧米では水蒸気電解システムの実証研究なども開始されているのでそれらについても紹介し、さらに今後期待されるグリーン水素の需要と、水蒸気電解システムの導入可能性などについても述べたいと思います。

【プログラム】

1. 地球温暖化問題と水素
 - 1-1 化石燃料の消費と二酸化炭素の排出
 - 1-2 化石燃料消費を削減するエネルギー供給構造
2. 固体酸化物形電解セル(SOEC)による水素製造
 - 2-1 水電解・水蒸気電解システムの開発の経緯
 - 2-2 SOECを用いた高温水蒸気電解
 - 2-3 SOECの試作と評価技術の開発例
 - 2-4 二酸化炭素・水蒸気共電解システムの可能性
3. 高温水蒸気電解システムの開発状況
 - 3-1 システム開発状況
 - 3-2 システム開発の課題
4. 高温水蒸気電解の将来展望
 - 4-1 水素製造の現状と今後の水素需要
 - 4-2 高温水蒸気電解システムの導入可能性について

『SOEC』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE受講 ☐アーカイブ受講

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>